

2021年度 南大阪看護専門学校 入学試験

本校入学試験係員による衛生管理体制の構築と実践事項

(公募推薦・指定校推薦・社会人・一般前期・一般後期)

本校は臨地実習による第三者との接触機会が多いため、日頃から感染拡大防止を徹底しております。試験会場における新型コロナウイルス感染拡大を防止し、安心して受験ができる環境を確保するため、本校入学試験係員(本校教職員・面接官・学科試験採点者)は以下の衛生管理体制の構築と実践をおこないます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

1. 試験前

① 座席間の距離の確保

各受験生の座席間隔は、なるべく1メートル程度を確保します。

② 速乾性手指消毒剤の準備

受付・試験会場・トイレ等、受験生及び係員の入退室が発生する場所に速乾性手指消毒剤を設置します。

③ 係員の体調管理等

係員は試験日の7日前から、朝などに体温測定・体調確認をおこない、体調不良などを訴える者には自宅待機や医療機関の受診など、適切な対応をおこないます。

⑤ 別室の確保

37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生のための別室を設けます。別室においては、2メートル以上の間隔で座席配置をおこないます。

⑥ 机・椅子の消毒

試験前日に消毒用アルコールを使用した拭き取りをおこないます。

⑧ 受付開始時間の変更

受付開始時間を早め、受験生には一定間隔を空けて入場していただきます。受付開始時間の通知は、受験票返送時におこないます。

2. 試験日

① マスク着用の義務付け

受験生及び係員には、発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、校内では昼食時を除き、マスクの着用を義務付けます。

② 手指消毒の義務付け

受験生及び係員には、速乾性手指消毒剤設置場所での入退出の際の手指消毒を義務付けます。

③ 受付時の検温と発熱・咳等の症状のある受験生への対応

受付で受験生全員に検温を実施するとともに、発熱・咳等の症状のある場合はその旨を申し出るように注意を促します。本人の申出による発熱・咳等の症状のある受験生には、別室にて受験していただきます。

④ 体調不良等を訴えた係員への対応

当日試験業務に携わる係員に体調不良等を訴える者がいた場合には、代替の係員と交代し、自宅待機や医療機関の受診など、適切な対応をおこないます。

⑤ 換気の実施

試験会場はできるだけすべての窓を可能な限り長く開放します。

⑥ 面接試験

受験生と面接官との距離は2メートル以上を確保し、面接官はフェイスシールドならびにマスクを着用して面接をおこないます。

⑦ 休憩時間や昼食時等の対応

休憩時間や昼食時等の他者との接触・会話を極力控えるよう要請します。また、受験生には昼食の持参と自席での食事を要請します。

⑧ トイレの混雑緩和策

混雑緩和のために全フロアのトイレを使用可能とします。各トイレ入口において、混雑を避けた利用・利用後の手洗いなどを促す案内紙を掲示し、トイレ内の換気に注意を払います。

⑨ その他受験生への周知

校内ではマスクを廃棄しないこと、各自寄り道などはせず帰宅すること、帰宅後はまず手や顔を洗うことについて受験生への周知を行います。

3. 試験終了後

① 係員の健康観察

当日試験業務に携わった係員については、毎朝、体温測定や体調の観察を行うことを要請し、体調不良などを訴える者がいた場合には、自宅待機や医療機関の受診など、適切な対応をとります。

以上

2020年10月
南大阪看護専門学校 入試係